

大阪作業療法 ジャーナル

Journal of the Osaka
Occupational Therapy Association : **Joota**

特集

0からの研究



Vol. 29 No. 2
Jan 2016

OT
SAKA

(一社)大阪府作業療法士会

大阪作業療法ジャーナル

第29巻 第2号

巻頭言	巽 絵理	61
特 集：0からの研究		
批判的論文の読み方	内藤 泰男	62
文献検索の第一歩	増田 徹	67
臨床に従事する精神科の作業療法士が 臨床研究に取り組むことの意義	福原 啓太	73
作業療法士のための研究法入門	倉澤 茂樹	81
投稿査読の流れ ー査読者の立場からー	藤目 智博	89
知っていますか？		
ドライブシミュレーター ～自動車運転再開に向けての方法と紹介～	牟田 博行	92
「障害者差別解消法」と「合理的配慮」について	西尾 元秀	98
となりの街の作業療法士		
急性期から生活期まで一貫した リハビリテーションの提供をめざして	宮木しげ美	102
地域移行プログラムと相談業務に携わって ～藍野花園病院での取り組み～	桃井 駿	106
投稿規定		111
執筆要領		113
投稿論文チェックシート		115
編集後記・部員名簿		116

表紙イラストだより



製作者：堤 保雄 さま

この作品は私が担当した堤さまが当院入院中に描かれた作品です。
堤さまは癌・骨転移による疼痛コントロール目的で当院に入院されました。

全身への骨転移のために痛みもあり、主治医から運動強度に関しても制限されていましたが、趣味で絵画をされているとのことで「絵を描きたい」という本人の発言があったので主治医に確認した所、主治医の承諾を得て、作業療法の訓練の中で描いていただきました。「これが最後の作品かもしれない…」と、当院を退院される前日まで一生懸命描いておられました。

絵画をされている時の堤さまは痛みのことなど忘れたように何時間も筆を走らせていました。自分の好きなことを一生懸命されている堤さまの姿はとても生き活きと輝いて見えました。

(紹介者：古原 将馬)

(尚、今回の作品・疾患や経緯についての掲載に関しては)
ご本人の了承を得ております。